

広野町復興のための町民意向調査集計結果について

「広野町復興計画」策定を目的とした町民意向調査（アンケート）の集計結果が、まとまりましたのでお知らせします。ご協力ありがとうございました。

■町民意向調査（アンケート）概要（平成23年10月20日現在）

- ①アンケート調査票送付数 1,955件
- ②アンケート調査票回収数 1,199件（有効回答 1,196件。無回答 3件。）
- ③アンケート調査票回収率 61.33%

■集計結果（回答数は、右側に朱書きで記載。）

問1 あなたご自身のことについて教えてください。

（1）あなたの性別についておたずねします。

- ①男 739件（61.8%）
- ②女 449件（37.5%）
- 無回答 8件（0.7%）

（2）あなたの年齢についておたずねします。

- ①19歳以下 20件（1.7%）
- ②20～29歳 48件（4.0%）
- ③30～39歳 141件（11.8%）
- ④40～49歳 170件（14.2%）
- ⑤50～59歳 277件（23.2%）
- ⑥60～69歳 275件（23.0%）
- ⑦70歳以上 262件（21.9%）
- 無回答 3件（0.3%）

（3）現在、同居されている世帯のなかで、あなたはどれに該当しますか。

※ここでの世帯主は、現在、家計を中心に支えておられる方としてお考えください。

戸籍等の世帯主とは限りません。

- ①世帯主（単身世帯を含む） 810件（67.7%）
- ②世帯主の配偶者 234件（19.6%）
- ③世帯主の子 62件（5.2%）
- ④世帯主の親 57件（4.8%）
- ⑤世帯主の兄弟・姉妹 9件（0.8%）
- ⑥その他（ ） 7件（0.6%）
- 無回答 17件（1.4%）

⑤パート・アルバイト	64件 (5.4%)
⑥無職	285件 (23.8%)
⑦学生	17件 (1.4%)
⑧その他()	33件 (2.8%)
	無回答 215件 (18.0%)

(5) 震災前と現在とで、お勤め先等は変わりましたか。

①変わらない(同じ会社など、勤務地は異なる方を含む)	578件 (48.3%)
②変わった(別のお仕事、別の会社などへ再就職した方)	35件 (2.9%)
③変わった(別の会社へ非正規(パート・アルバイトを含む)として再就職した方)	32件 (2.7%)
④変わった(仕事がなくなった、現在休職中である方)	184件 (15.4%)
⑤その他()	36件 (3.0%)
	無回答 331件 (27.7%)

問3 現在のお住まいについてお聞きします。

(1) あなたはどこに避難されていますか。

都道府県名() 市区町村名()	
	広野町 53件 (4.4%)
	いわき市 827件 (69.1%)
	福島県内(その他) 59件 (4.9%)
	福島県外 210件 (17.6%)
	無回答 47件 (3.9%)

(2) お住まいになっている避難先の住居種別でもっとも近いものを1つ選んでください。

①避難所(ホテル・旅館等を含む)	29件 (2.4%)
②仮設住宅	238件 (19.9%)
③親戚・知人宅	133件 (11.1%)
④民間借り上げ住宅(県や市区町村などが借り上げている住宅)	538件 (45.0%)
⑤賃貸住宅(家賃自己負担)	107件 (8.9%)
⑥その他()	113件 (9.4%)
	無回答 38件 (3.2%)

(3) 現在のお住まい(避難所を含む)を選んだ理由を教えてください。(複数回答可)

①職場が近いなど仕事の関係	306件 (25.6%)
②学校など子供の関係	213件 (17.8%)
③親戚・知人の近くだから	279件 (23.3%)
④地区の人が一緒だから	45件 (3.8%)
⑤行政の指導による	151件 (12.6%)
⑥放射線の影響が心配だから	375件 (31.4%)
⑦その他()	191件 (16.0%)

(4) 現在のお住まいからの移転についてのお考えをお聞きます。もっとも近いものを1つ選んでください。

①当面、移転するつもりはない（定住先が決まるまでは現在の避難先から移転しない）	596件（49.8%）
②定住先が決まらなくても、現状より良い場所に移転したい	102件（8.5%）
③できることなら移転したいが、仕事や費用の面で移転できない	114件（9.5%）
④わからない（現状では考えることができないなど）	200件（16.7%）
⑤その他（ ）	112件（9.4%）
	無回答 72件（6.0%）

(5) 現在のお住まいでお困りの点はどのようなことですか。（複数回答可）

①高齢者等への配慮がなされていないこと（段差や車イス等への配慮）	118件（9.9%）
②プライバシーが守られないこと	163件（13.6%）
③近くに相談できる友人や知人がいないこと	235件（19.6%）
④まちの環境や交通の利便性が良くないこと	111件（9.3%）
⑤病院や福祉施設などが近くになく不便なこと	78件（6.5%）
⑥勤務先や学校が遠いこと	193件（16.1%）
⑦その他（ ）	214件（17.9%）
⑧困っていることはない	327件（27.3%）

問4 現在の生活上の課題についてお聞きます。

(1) 現在の生活設計は何でやりくりしていますか。（複数選択可）

①義援金や仮払補償金	712件（59.5%）
②勤労収入	534件（44.6%）
③事業収入	31件（2.6%）
④年金・恩給	434件（36.3%）
⑤貯金	238件（19.9%）
⑥借金	19件（1.6%）
⑦生活保護	9件（0.8%）
⑧その他（ ）	35件（2.9%）

(2) 現在の生活においてお困りのことはありますか。（複数選択可）

①仕事や事業がない	184件（15.4%）
②生活費が足りない	239件（20.0%）
③健康や介護が悪化した	195件（16.3%）
④家族関係が悪化した	176件（14.7%）
⑤生活のメドがたたない	247件（20.7%）
⑥放射線の影響が心配	700件（58.5%）
⑦子供の学校など	170件（14.2%）
⑧周りの人との人間関係	154件（12.9%）
⑨その他（ ）	106件（8.9%）

(3) 震災以後、心身に不調を感じますか。該当するものにすべて○をつけてください。(複数選択可)

①体がだるい	303件(25.3%)
②気が滅入っている	511件(42.7%)
③気力がわからない	525件(43.9%)
④集中力がない	341件(28.5%)
⑤頭痛	159件(13.3%)
⑥吐き気、嘔吐	21件(1.8%)
⑦鼻血	15件(1.3%)
⑧アレルギーの悪化	68件(5.7%)
⑨介護度の悪化	59件(4.9%)
⑩その他()	175件(14.6%)

問5 避難前に住んでいた場所へ戻ることについておたずねします。

(1) 一定の条件が満たされたとして、広野町に戻ることにについてどのようにお考えですか。もっとも近いものを1つ選んでください。

①一日も早く戻りたい	332件(27.8%)
②できれば戻りたい	419件(35.0%)
③戻りたくない	115件(9.6%)
④今のところわからない	276件(23.1%)
無回答	54件(4.5%)

(2) 先の(1)で、「③戻りたくない」と回答された方にお聞きします。

広野町に戻りたくない理由として、もっともお考えに近いものを1つ選んでください。

①放射線の影響が不安だから	74件(64.3%)
②震災前と同じように仕事を続けることができないから	13件(11.3%)
③医療や福祉、買物など日常生活に関するサービスが元通り提供されるとは思えないから	10件(8.7%)
④地域のコミュニティや近隣住民とのつながりが元通りになるとは思えないから(戻らない住民が多いのではないかなど)	2件(1.7%)
⑤既に、避難先での生活にメドが立っている、安定しているので戻る必要がないから	6件(5.2%)
⑥その他()	10件(8.7%)

(3) 先の(1)で「①一日も早く戻りたい」「②できれば戻りたい」と回答された方にお聞きします。広野町のどこに戻りたいと思いますか。

①震災前に住んでいた場所(元の住宅)	667件(88.8%)
②災害等の影響を受けない広野町内の新しい場所	25件(3.3%)
③広野町内ならどこでもよい	5件(0.7%)
④現状ではわからない	23件(3.1%)
無回答	31件(4.1%)

(4) 先の(1)で「①一日も早く戻りたい」「②できれば戻りたい」と回答された方にお聞きします。戻りたい理由を教えてください。(複数回答可)

①先祖代々の土地や家、お墓があるため	426件 (56.7%)
②暮らしてきた町なので愛着があるため	493件 (65.6%)
③広野町の人たちと一緒に復興していきたいため	279件 (37.2%)
④広野町での生活が気に入っているため	228件 (30.4%)
⑤避難先での暮らしが気に入らないため	60件 (8.0%)
⑥広野町以外の場所に移るあてがないため	163件 (21.7%)
⑦見ず知らずの土地で生活環境が大きく変わることによる不安があるため	128件 (17.0%)
⑧家族や他の町民が町へ戻ると言っているため	30件 (4.0%)
⑨その他()	53件 (7.1%)

(5) 先の(1)で「①一日も早く戻りたい」「②できれば戻りたい」と回答された方にお聞きします。戻るための条件として、最低限必要なことは何ですか。次の中から選んでください。(複数回答可)

①国が示す安全なレベルまで放射線量が下がること	448件 (59.7%)
②放射線量等について、正確な情報が随時提供されること	406件 (54.1%)
③しっかりと除染作業を行い、放射線量が安全な基準以下になっていること	635件 (84.6%)
④上下水道や電気、あるいはスーパーや銀行などの生活インフラが復旧すること	465件 (61.9%)
⑤職場や学校が再開すること	326件 (43.4%)
⑥高齢者等の福祉サービスが再開されること	258件 (34.4%)
⑦地域の住民の多くが戻り、地域のコミュニティが再生されること	362件 (48.2%)
⑧震災前以上に生活や暮らしが豊かになり、便利になること	178件 (23.7%)
⑨その他()	49件 (6.5%)

(6) 先の(1)で「①一日も早く戻りたい」「②できれば戻りたい」と回答された方にお聞きします。広野町に戻れる状況になるとして、あなたはどれくらいの期間であれば待てますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

①半年以内	144件 (19.2%)
②半年から1年以内	189件 (25.2%)
③1年～2年以内	262件 (34.9%)
④3年～5年以内	49件 (6.5%)
⑤いつまでも待つ	72件 (9.6%)
⑥その他()	24件 (3.2%)
無回答	11件 (1.5%)

問6 児童生徒、幼児がいる方におたずねします。

(1) 文教施設(学校施設)が一定の除染が行われて、平成24年度以降に保育所・幼稚園・小学校・中学校が広野町で再開された場合、通学・通園をさせるお考えはありますか。

①ある	84件
②ない	75件

③現状ではわからない 146件

(2) 先の(1)で「①ある」と回答された方にお聞きします。

再開の時期は、いつからが良いと考えていますか。

- | | |
|-----------------|------------|
| ①平成24年4月(1学期) | 38件(45.2%) |
| ②平成24年8月(2学期) | 4件(4.8%) |
| ③平成24年9月以降時期を見て | 23件(27.4%) |
| ④その他() | 19件(22.6%) |

(3) 先の(1)で「②ない」と回答された方にお聞きします。

通学・通園をさせたくない理由として、もっともお考えに近いものを一つ選んでください。

- | | |
|-------------------------------|------------|
| ①放射線の影響が不安だから | 51件(68.0%) |
| ②子供が避難先の学校等での就学に馴染んでいるから | 6件(8.0%) |
| ③保護者の仕事の関係で通学させたくても無理があるから | 6件(8.0%) |
| ④学校生活以外の日常生活面でのサービス提供に不安があるから | 3件(4.0%) |
| ⑤その他() | 5件(6.7%) |

無回答 4件(5.3%)

問7 行政情報の入手についておたずねします。

(1) あなたは現在、行政に関する情報をどのように手に入れていますか。(複数選択可)

- | | |
|-------------|---------------|
| ①広報ひろの | 1,093件(91.4%) |
| ②新聞 | 580件(48.5%) |
| ③テレビ | 616件(51.5%) |
| ④ラジオ | 65件(5.4%) |
| ⑤郵便 | 173件(14.5%) |
| ⑥電話 | 33件(2.8%) |
| ⑦ブログ | 13件(1.1%) |
| ⑧ホームページ | 185件(15.5%) |
| ⑨携帯電話 | 75件(6.3%) |
| ⑩役場職員の訪問 | 28件(2.3%) |
| ⑪親戚・知人との会話 | 309件(25.8%) |
| ⑫近所の避難者との会話 | 139件(11.6%) |
| ⑬その他() | 23件(1.9%) |

(2) 今後どのような手段で情報を知らせて欲しいですか。(複数選択可)

- | | |
|--------|---------------|
| ①広報ひろの | 1,060件(88.6%) |
| ②新聞 | 448件(37.5%) |
| ③テレビ | 481件(40.2%) |
| ④ラジオ | 65件(5.4%) |
| ⑤郵便 | 366件(30.6%) |
| ⑥電話 | 73件(6.1%) |
| ⑦ブログ | 23件(1.9%) |

⑧ホームページ	207件 (17.3%)
⑨携帯電話	104件 (8.7%)
⑩役場職員の訪問	234件 (19.6%)
⑪その他 ()	30件 (2.5%)

(3) あなたが最も知りたい情報はどのようなことですか。(複数選択可)

①補償金に関する情報	605件 (50.6%)
②広野町の放射線量に関する情報	914件 (76.4%)
③仮設住宅や借上住宅など住まいに関する情報	305件 (25.5%)
④雇用や求職に関する情報(現在受けられるサービスや相談体制など)	128件 (10.7%)
⑤福祉・健康に関する情報(現在受けられるサービスや相談体制など)	202件 (16.9%)
⑥保育・学校に関する情報	207件 (17.3%)
⑦広野町の復旧・復興の状況・スケジュール	845件 (70.7%)
⑧広野町の現状(避難中の広野町の状況)	610件 (51.0%)
⑨地域の状況(地域の人々の安否等)	216件 (18.1%)
⑩その他 ()	32件 (2.7%)

(4) 震災直後(3月11日～)の行政からの情報についてお聞きます。避難等の情報についてどこからお聞きしましたか。もっとも近いもの1つを選んでください。

①広野町職員から直接聞いた(電話を含む)	196件 (16.4%)
②防災無線等を通じて聞いた	382件 (31.9%)
③家族や近所の人から聞いた(電話やメールを含む)	345件 (28.8%)
④町外の人から電話やメール等で聞いた	88件 (7.4%)
⑤その他 ()	132件 (11.0%)
無回答	53件 (4.4%)

問8 今後の生活についてお聞きます。今後の生活を考える上で、お困りのことや不安なことは何ですか。
(複数選択可)

①いつになれば広野町に戻れるのか、震災前と同じ生活や暮らしができるのか不安	850件 (71.1%)
②今後、家族や自分に健康被害がでないか不安	729件 (61.0%)
③今後、仕事や事業がどうなるのか不安	328件 (27.4%)
④いつまで避難生活が続くのかかわからず、生活設計が立てられない	472件 (39.5%)
⑤生活資金のメドが立たない	219件 (18.3%)
⑥今後の住居に関してどこに移るかメドが立たない	201件 (16.8%)
⑦子供の教育に関して不安	216件 (18.1%)
⑧元々住んできた地域の知人・友人とのつながりを維持できるか不安	154件 (12.9%)
⑨新しく住む周りの住民とうまくいくかどうか不安	70件 (5.9%)
⑩原発事故被災地の出身であることによる風評被害がないか不安	327件 (27.3%)
⑪損害賠償や補償金がきちんともらえるのか不安	616件 (51.5%)
⑫その他 ()	48件 (4.0%)

問9 今後の広野町の復興に向けて必要と思われることについておたずねします。

(1) 広野町の復興に際し、必要と思われることを選んでください。(複数選択可)

①国や県の復興方針の確定	723件 (60.5%)
②広野町の中長期的な復興計画の策定	872件 (72.9%)
③農林水産業などの第一次産業の復興	305件 (25.5%)
④町内の商工業などの復興	491件 (41.1%)
⑤若い世代の雇用を確保できる新たな産業振興	567件 (47.4%)
⑥大学や研究施設などの誘致	100件 (8.4%)
⑦再生可能エネルギーの拠点づくり	216件 (18.1%)
⑧双葉地方の合併を含めた総合的な計画	198件 (16.6%)
⑨学校や教育施設の整備	400件 (33.4%)
⑩工場などの企業誘致	244件 (20.4%)
⑪高齢者施設や医療施設の充実	433件 (36.2%)
⑫公営住宅や住宅建設の促進	222件 (18.6%)
⑬集落単位の復興計画づくり	190件 (15.9%)
⑭その他 ()	53件 (4.4%)

(2) 広野町の復興にあたって、もっとも重視すべきことは何だと思えますか。

もっとも近いもの1つを選んでください。

①放射性物質の除染作業	689件 (57.6%)
②震災前以上の安全・安心の確保	134件 (11.2%)
③子供からお年寄りまで、町民の健康を第一にするまちづくり	42件 (3.5%)
④若い世代が広野町に戻り、住み続けたいくなる利便性の高い生活環境の整備	131件 (11.0%)
⑤国や県と協力し、今後数十年先を見越した新たな産業振興、雇用促進の取組み	52件 (4.3%)
⑥既存の考えにとらわれない新しいまちづくり	31件 (2.6%)
⑦震災前の景観や広野町の良さを取り戻す復興	25件 (2.1%)
⑧震災前の地域コミュニティや近隣の人付き合いを大事にした復興	4件 (0.3%)
⑨双葉郡内他町村やいわき市と連携した復興	26件 (2.2%)
⑩その他 ()	31件 (2.6%)
無回答	31件 (2.6%)

(3) 広野町ではこれから町の復興に取り組んでいきます。復興計画を検討していくにあたって、どのような点を重視すべきだと思えますか。もっとも近いものを1つを選んでください。

①町民が直接、話し合いに参加できる場を充実すべき	160件 (13.4%)
②インターネットや広報紙(掲示板等)を活用して、より多くの人が意見を出し合えるような仕組みを充実し検討を進めるべき	93件 (7.8%)
③どのような復興計画を進めているのか、情報を細かく発信すべき	451件 (37.7%)
④町民に限らず、専門家等を多く結集して、スピード感を持って復興計画を策定すべき	379件 (31.7%)

⑤その他（ ） 26件 (2.2%)

無回答 87件 (7.2%)

(4) あなたは、広野町の復興計画を検討する場（検討委員会など）への参加について、どのようにお考えになりますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

①ぜひ参加したい 55件 (4.6%)

②できれば（自身の都合が合えば）参加したい 249件 (20.8%)

③あまり参加したくない 60件 (5.0%)

④参加しない・参加できない 177件 (14.8%)

⑤現状ではわからない 570件 (47.7%)

無回答 85件 (7.1%)

(5) 先の(4)で「①ぜひ参加したい、②できれば参加したい」と回答された方に、お聞きします。もしよろしければ、お名前、連絡先を教えてください。（頂いた情報は、復興計画検討にのみ利用します。その他の目的では一切使用いたしません。ただし、必ずしもご期待に添えない場合があります。）

記載あり 151件 (12.6%)

(6) 広野町の復興に向けて、一人でも多くの町民の皆さまのお考えをお聞きしたいと考えています。あなたの思い／提案／意見、どのような内容でも結構ですので、ご自由にお書きください。

記載あり 598件 (50.0%)

(記載いただいた提案／意見)

- ・ 1日でも早く除染を行い、震災前の生活に戻して欲しい。
- ・ 広野町が今何をしているのかという情報をより多く発信して欲しい。
- ・ 何をやるにしてもスピード感を持ってやって欲しい。
- ・ 役場機能を早く広野に戻し、町職員が先頭に立って復興してもらいたい。
- ・ 仮設住宅、避難所優先のような情報発信、支援等に疑問を感じる。
- ・ 広野の学校に通えない子ども達や町民同士が再開できる場を作って欲しい。
- ・ 双葉郡全体の復興。広野町だけが復興しても、仕事や子どもの学校が無ければ帰る意味がない。
- ・ 広野町に火力発電所を増設して欲しい。企業誘致を進め、雇用の場を確保して欲しい。
- ・ 広野町に帰りたと思うような施策が必要。避難生活の方がメリットのあるような施策はとるべきでない。
- ・ 国、県、東電に負けない強い心で、町を代表して意見を言って欲しい。
- ・ 子どもが安心して住めるまちづくりをして欲しい。
- ・ 若い世代が定住しない限り、広野町の未来は無いと思う。
- ・ 子どもの将来、健康を第一に考えるとすぐには戻ることはできない。
- ・ 原子力復旧作業員の拠点となっている町の姿を見ると、子どもを連れて町に戻りたくない。
- ・ 再生可能エネルギーの拠点づくりを推進し、雇用の充実、産業づくりを目指す。
- ・ 第一次産業が生業として成り立つ状況をつくり出すことが帰宅の最低条件であり、復興の第一歩である。

など